



フルート、チェンバロと
朗読によるフランス音楽の午後

スペイン情緒を愛した
フランスの作曲家たちの
作品と、その友人
エリック・サティの
詩と音楽

創立 1982年 米沢フルート音楽研究会

米沢市市民芸術祭参加

- 亡き王女の為のパヴァーヌ[M.ラヴェル]
- ハバネラ形式の小品[M.ラヴェル]
- フルートとチェンバロによる間奏曲[J.イベル]
- 2本のフルートとチェンバロによる2つの間奏曲[J.イベル]
- 無伴奏フルートの為の小品[J.イベル]
- 3つのジムノペディ[E.サティ]
- 2本のバロック・フルートの為の組曲イ短調 OP.22 [J.B.de ボワモルティエ]

第38回米沢フルート音楽研究会演奏会

- フルート 勝俣敬二 阿部志穂
- バロック・フルート 勝俣敬二 荒木康男
- チェンバロ 笠原恒則
- 朗読 押切圭子

2020年11月14日(土) 午後2時開演〔午後1時30分開場〕

米沢市・アクティー米沢 予約入場券 1,000円〔当日券 1500円〕

●コロナ対策〔マスク、手消毒、ソーシャル・ディスタンス、検温〕をお願いします。

主催/ご予約 米沢フルート音楽研究会 TEL 090-2794-8028 佐藤 フルード教室直通 TEL 0120-032574
 E-MAIL flauto_seminario@yahoo.co.jp 風のセミナリオ・ブログ http://blog.goo.ne.jp/f_seminario
 後援 米沢市教育委員会 米沢市芸術文化協会

大西洋に向かって情熱的で、勇気と誇りを秘め、地中海的な情愛と神秘性の色濃い文化を持つ国民性。私は幾度となく訪れたスペインの情緒を思い出します。第一次大戦後のフランス音楽に携わる時、それは実にルネサンス時代、バロック時代にもそうであったようにスペインの魅力に溢れています。演奏において、グレゴリオ聖歌など『古楽』をベースにした音楽史観を持ち、それを生かす私にとって、モーリス・ラヴェルやジャック・イベールの音楽に内包されたものを表現の核に据える魅力を感じていただけたとしたら幸いです。そしてエリック・サティです。実は彼がグレゴリオ聖歌に関わっていた事実は全くの驚きでした。彼の作品の旋律には私の心を躍らせるメッセージが潜み、源泉の薫り[臭い]が漂います。

2020年秋 勝俣敬二

勝俣 敬二 フルート、古楽フルート奏者、グレゴリオ聖歌指揮者



1952年米沢市に生まれる。日本大学藝術学部を卒業。フルートを宮本明恭氏に師事。同大学芸術研究所を修了後、スイス政府推薦留学生制度の留学生としてバーゼル市立音楽大学及びスコラ・カントルムに学ぶ。各時代のフルートの歴史的奏法とグレゴリオ聖歌を研鑽。P.ライデマイスター、R.メイランの両氏に師事。又同時にスイス音楽指導者連盟の留学生となりスイスの現代音楽を学び芸術家ディプロマを取得。チューリッヒのプロ・ヘルヴェツィア財団の援助を得て、スイスの現代作品を数多く我が国で初演、又邦人作品をスイスに紹介し続けてきた。これまで母校日大藝術学部講師として古楽奏法と古楽理論〔特に調性と演奏論〕を講義。主なCDには『天正少年使節と400年前の音楽』、『J.B.de ボワモルティエ・6つの無伴奏組曲』、『F.&K.ドップラー・フルート音楽選』、『G.フォーレとC.フランクの芸術』他がある。現在、各時代のフルート奏者としてフルート・セミナリオ主宰、又、聖アンセルモ・グレゴリオ聖歌隊他の指揮者として国内とヨーロッパで活躍中。

笠原 恒則 チェンバロ



岡田龍之介氏にチェンバロを師事し、勝俣敬二氏にグレゴリオ聖歌、純粹調性論などを学ぶ。新潟を中心に多くのアンサンブルで活動している。日本チェンバロ協会正会員。新潟市在住。ホームページ「参ります」
<http://nemnem.sakura.ne.jp/tk/>

押切 圭子 朗読



米沢市の音訳サークル『ひびき』に所属し、視覚障がい者の皆さんに寄り添うとともに、朗読活動に取り組んでいる。フルート奏者勝俣敬二氏の『音楽と朗読』シーンに長く共演している。グレゴリオ聖歌を勝俣敬二氏に師事。高島町在住。

阿部 志穂 フルート



米沢市に生れる。県立米沢興譲館高校を卒業。宮城教育大学を卒業。フルートを勝俣敬二氏に師事。米沢フルート音楽研究会講師。

荒木 康男 バロック・フルート



バロック・フルート、グレゴリオ聖歌を勝俣敬二氏に師事。米沢フルート音楽研究会会員。米沢市在住。

米沢フルート音楽研究会 1982年、スイス留学から帰国した米沢市出身のフルート奏者勝俣敬二（主宰）が開いたフルート教室を母体として創立。以来38年に亘り後進の指導とアットホームで創造性豊かな活動を続けています。当初から深い知識（古楽）や歌うことの素晴らしさ（グレゴリオ聖歌等）など西洋音楽の源泉を見つめて独自の音楽観を育ててきました。活動内容は、入門から専門の方まで月2-3回のフルートやバロック・フルートの個人レッスンを主体に、合奏や室内楽、古楽講座を楽しんでいます。春期と夏期の合宿、定期演奏会、地域ボランティア、海外音楽研修旅行〔これまで1993年米国、1995年スイス、1997年ポルトガルとスペイン、2000年ポーランドとドイツ、2004年オーストリーとチェコ、2007年スイス、2010年スイスとフランス、2013年イタリア、2016年8月スイスとドイツ〕を行い、楽しく演奏し交流の旅をしました。スイス・レンク村での古楽講座（第4回）などもあります。これまで、山形県県民芸術祭優秀賞2回、同奨励賞、米沢市民芸術祭優秀賞、同奨励賞、山形県社会音楽祭完戸杯2回、同奨励賞等を受賞。



生徒募集！米沢フルート音楽研究会のフルート教室と講座 ～初心者から専門家まで～

フルート、古楽フルート〔ルネサンス、バロック他〕、室内楽、古楽理論、グレゴリオ聖歌

主宰講師 勝俣敬二 鈴木志穂〔吹奏楽他〕 特別講師 陸井鉄男

同研究会 TEL090-2794-8028 佐藤フルート教室直通 TEL 0120-032574

E-mail flauto_seminario@yahoo.co.jp 風のセミナリオ http://blog.goo.ne.jp/f_seminario

会員募集、グレゴリオ聖歌が米沢で学び歌えます！